



AVACI

国際オーディオビジュアル創作者連合

オーディオビジュアル創作者：未来はここから始まる。



WWW.AUDIOVISUALAUTHORS.ORG



10周年トリビュート動画



AVACI

創作者へオマージュ



オーディオビジュアル創作者の国際支援のオマージュトリビュート動画の映像





AVACI「国際オーディオビジュアル創作者連合」のプレゼンテーションへようこそ!

ここでは、オーディオビジュアル作品の創作者、脚本家及び監督者を擁護する新たな非営利国際連合を構成する主要な基盤に基づく理念が書かれています。

全世界的なレベルの歴史的な出来事。

団体紹介

AVACHIの歴史

その目的

今後の活動内容

AVSYS OS 5.0&ツール



団体紹介 AVACIの構成

AVACIは、オーディオビジュアル作品の創作者である脚本家及び監督の権利の代表と管理を行う団体及び国際
アライアンスからなる連合体です。

AVACIは、オーディオビジュアル作品の著作権保護の取り組みを全世界的に拡大する必要性に呼応して、設立さ
れることになりました。オーディオビジュアル作品の著作権は、創作者に生涯に渡り帰属するものであり、譲渡不
能かつ放棄不能な権利です。

AVACIは、オーディオビジュアル作品の著作権保護の取り組みを全世界的に拡大する必要性に呼応して、設立さ
れることになりました。オーディオビジュアル作品の著作権は、創作者に生涯に渡り帰属するものであり、譲渡不
能かつ放棄不能な権利です。

AVACI・-国際オーディオビジュアル創作者連合会はアフリカ、アジア太平洋、ユーラシア、ヨーロッパ及びラテン
アメリカの5つの大陸アライアンスで結成されていて、各アライアンスは各地域のオーディオビジュアル作品創作
者及び集中管理団体で構成されている。



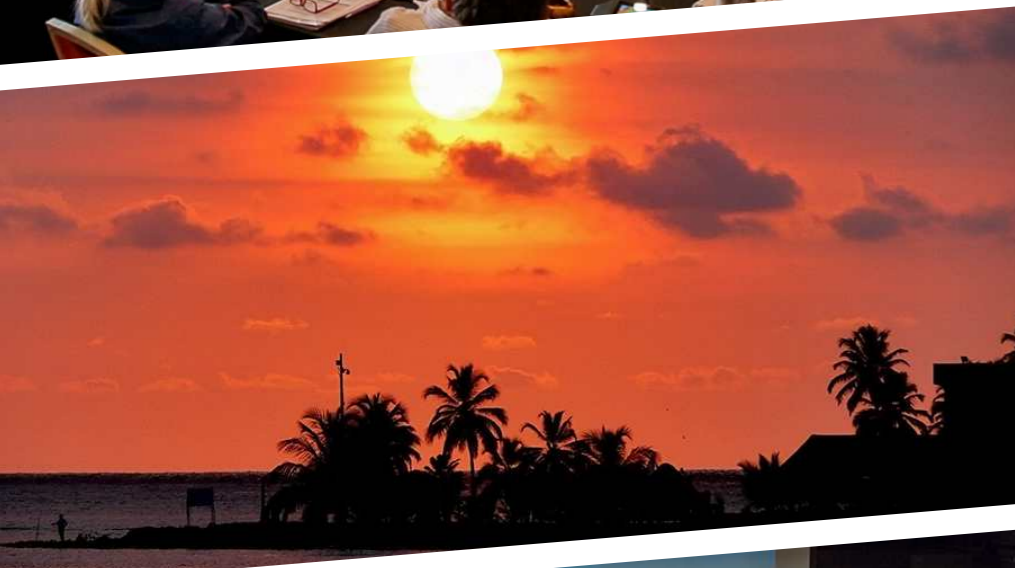
歴史的な出来事

AVACIには、現在、5つの国際アライアンスが加盟しています。しかし、特定の地域が、その国々には有益であり、他の地域の国々には有害であるような規制をもって影響を及ぼし、規則を押し付けることはないよう保証するのが、AVACIの組織としての方針です。各国・地域にはそれぞれ特有の慣行や慣習があります。当然のことながら、文化的、社会的、政治的多様性は尊重されなくてはなりません。特定の大陸や地域が、他の国々や地域の主権に関わる規則を制定し、規制することは、あってはなりません。

我々は、対話とコンセンサスにより、オーディオビジュアル作品の創作者の権利を保護するための一つのグローバルな主張を形成することを目指しています。

我々はまた、創作者間の非営利的な互助により、各地の著作権団体の設立を促進し、創作者の権利を保護することや、また、現代のニーズに呼応して、著作権保護活動をグローバル規模に拡大することを目指しています。

世界中のオーディオビジュアル作品の創作者にとり、非営利の全世界的な連合体の設立は、歴史的出来事です。前述の通り、世界には、オーディオビジュアル作品の創作者である監督及び脚本家の著作権団体が未だ存在しない国々があります。AVACIは、そのような国々における監督及び脚本家の著作権団体の設立を促進するための協力と支援を、主な目的としています。



公平な報酬

団体の主な目的は世界の全ての創作者の利益を促進し、オーディオビジュアル創作者が所属する国に関係なく、作品の使用に対して公正な報酬を保証すること。

オーディオビジュアル創作者を擁護することは各国の文化を擁護することであり、人間として結び付け、その考え方や生き方を表す。

デジタル新技術により、音声・映像コンテンツの公開のあり方は、急激に変化しました。世界的に実に多様なコンテンツが作成されるようになり、世界同時公開が可能になりました。大量の音声・映像コンテンツが公開され、市場の分散化というより健全な方向性へのシフトを引き起こしました。しかし、これらのコンテンツの著作権は、脚本家や監督に帰属するものです。

著作権保護に関する法的枠組みとしては、ベルヌ条約などの国際条約や、大量の国内法がありますが、それにも関わらず、脚本家や監督の著作権は尊重されていません。報酬の支払や報酬請求権についてはなおさらです。





AVACIの歴史 設立までの道のり

著作権保護活動を世界規模に拡大する必要性に応ずるべく、2010年、ラテンアメリカ地域の複数の形成途上の集中管理団体が、ライター&ディレクターワールドワイド(W&DW)の主催する国際会議に参加しました。

このようにラテンアメリカとヨーロッパ、アジアやアフリカの大陸とのかけ橋を造りました。

また、国際会合を通して、アライアンスが結ばれ様々な地域で集中管理団体が生じました。

ラテンアメリカオーディオビジュアル創作者団体アライアンス

ラテンアメリカで初のオーディオビジュアル創作者団体の地域アライアンスとして、FESAAL(ラテンアメリカオーディオビジュアル創作者団体連盟)が結成され、地域の14カ国が同盟し2018年の12月、ハバナ(キューバ)で設立されました。



前例のない成長

FESAALはその後数年間で前例のない成長を遂げ、その間、ラテンアメリカに限らず他の大陸でも管理団体の設立に向けて技術的及び財政的な支援を提供してきました。

ラテンアメリカ代表者たちはヨーロッパの脚本家と共に国際会合に参加し中国、日本、アルジェリア及びロシアオーディオビジュアル作品の脚本家や監督者と話し合うことができました。

新型コロナウイルス完成拡大

新型コロナウイルスのパンデミック下の2020年9月、オーディオビジュアル作品の著作権保護を世界規模に拡大するためには新たな組織の結成が必要との考えから、これらの国際アライアンスは、国際オーディオビジュアル創作者連合AVACIを設立することを決定しました。

オーディオビジュアル作品の創作者の著作権使用料の徴収と分配に関する法律や規則は地域により様々ですが、文化的多様性のみならず、人的、政治的、思想的多様性も尊重することが、AVACIの組織としての方針です。

地域・大陸規模の国際アライアンスは、オーディオビジュアル作品の創作者の著作権がまだ認識も尊重もされていない国々に対する支援活動を行っています。



新たな集中管理団体

主な目的は国際連合会を統合し、世界中の全てのアライアンス、地域や国で新たな集中管理団体を設立するための技術的及び財政的な支援を提供し、オーディオビジュアル作品の創作者、脚本家及びディレクターに対する公正な報酬が得られることと共に創作者としての著作権が認められることです、

ライター&ディレクターワールドワイドは、ラテンアメリカのオーディオビジュアル創作者団体にステップアップの場と機会を提供しました。CISAC (著作権協会国際連合) は、これらの団体に、より多くの団体の結成を促進するための活動を開始するよう推奨しました。この使命の実現のため、FESAALは、欧州の複数の集中管理団体からの協力も受け、技術的・経済的支援などの活動を展開し始めました。

強さと目標

創作者たちの強さと目標により、多くの国で著作権法に大規模な修正がなされ、アルゼンチン、チリ、コロンビア、ブラジルなどの国々では報酬請求権が保障されるに至り、集中管理団体による著作権使用料の徴収が認知されるようになりました。



各地域に沿った権利強化

現在、アフリカ及びアジア太平洋地域の国際アライアンスや、設立間もないユーラシアの国際アライアンスに対する技術協力や経済協力が実施されており、これらの協力は、特に、インド、韓国、ロシア、アゼルバイジャン、ベラルーシなどの国々に対する支援で成果を出しています。

強度な国際同盟

AVACIの組織内の体制としては、FESAALの成功事例にならい、各加盟団体の会計、法律及び技術顧問から成る技術・法律委員会を設置することにしました。これにより、加盟団体間の強い国際的団結を確実にし、オーディオビジュアル作品の創作者たちの掲げる目標に取り組んでいきます。

これにより、団体を構築することで各国の状況を評価しローカル管理団体に対するその地域に沿った権利強化支援や方向性の助言などができますが、権利の擁護のみならず、権利に関する報酬を受け取り正当な所有者である、オーディオビジュアル創作者へ分配することもできます。

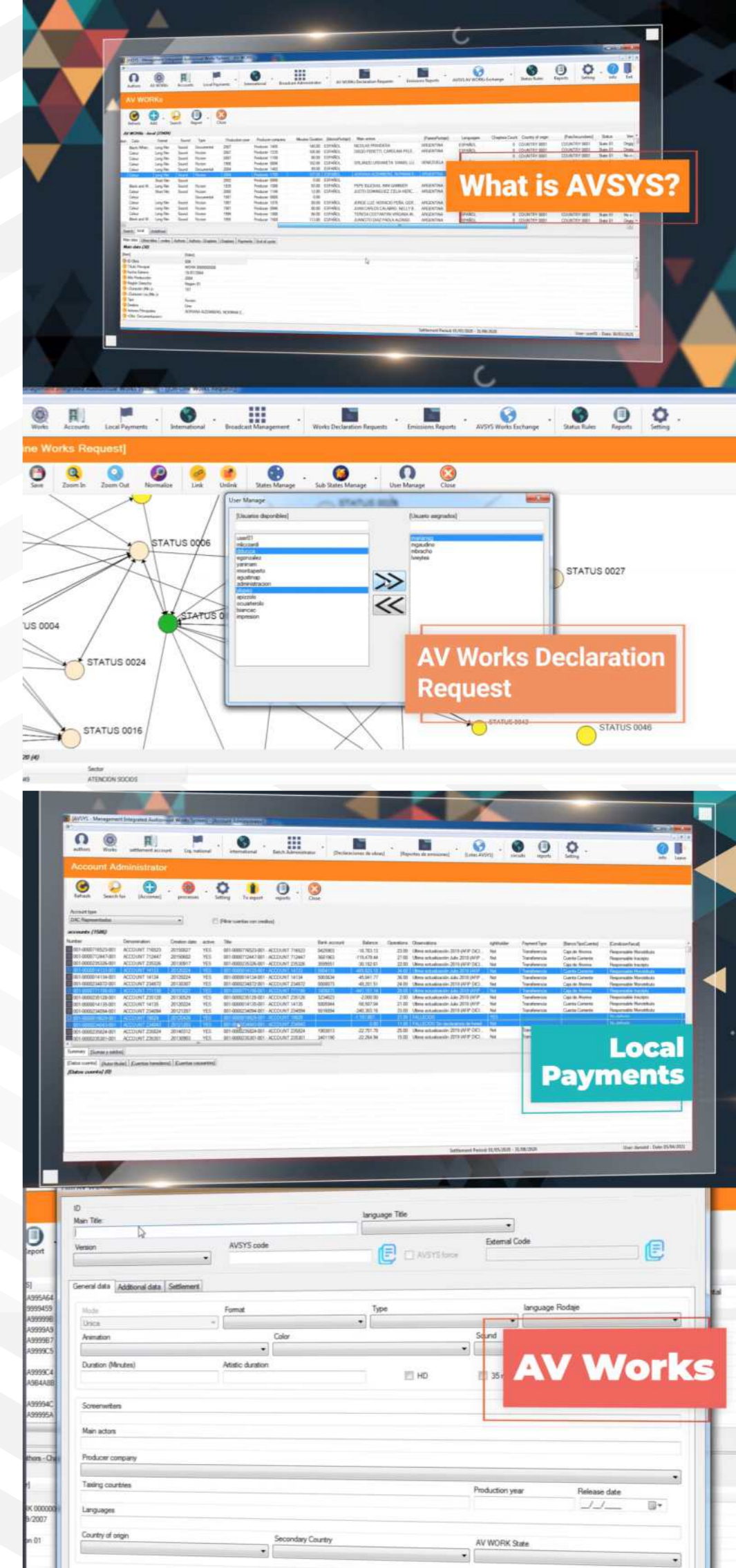


AVSYS - OS 5.0&ツール

国際オーディオビジュアル創作者連合AVACIの大きな貢献の一つは、アルゼンチン映画監督協会 (DAC) が開発し、AVACI結成の主要な原動力となっているFESAALのもとで進化を続けたオープンソースのオペレーションシステム及びツールの無償提供です。

この高度なオペレーションシステムには、創作者及び作品に関するモジュールと、著作権使用料の徴収及び分配に関するモジュールがあり、創作者はオンラインで作品を登録し、その情報は、世界中の集中管理団体で共有することができます。また、協定を締結している団体同士でのレポーターの交換や著作権使用料の相互支払に非常に有効なツールも備わっています。

この強力なオペレーティングシステムとそのツール (AVSYS O.S. 5.0 & TOOLS) は、オーディオビジュアル作品の集中管理団体とその業務の未来への大きな一歩を意味するものです。





目的

国際オーディオビジュアル創作者連合

AVACIの主な目的は、全世界の地域・大陸規模の国際アライアンスを通じて、世界中のオーディオビジュアル作品の創作者（脚本家及び監督）の著作権を保護し、協力を展開することです。

新興事業管理団体への技術的・経済的な援助計画により、著者たち自分たちの領土で組織を作り、各国の政府の承認を得て、自分たちの権利を保護する法律や規則を使って権利を獲得のために戦い、また、地域管理段谷その形成と運営に必要な援助を与えることができるようになりました。

AVACIは、グローバルに行動することに加え、各地で著作権保護活動を展開する国際アライアンスを技術的、財政的に支援し、オーディオビジュアル作品の創作者とそのレパートリーに関する利益を世界的に代表し、オーディオビジュアル作品の創作者の著作権保護と報酬請求権を定める法律が各国で制定され、施行されるようにすることも、目的としています。

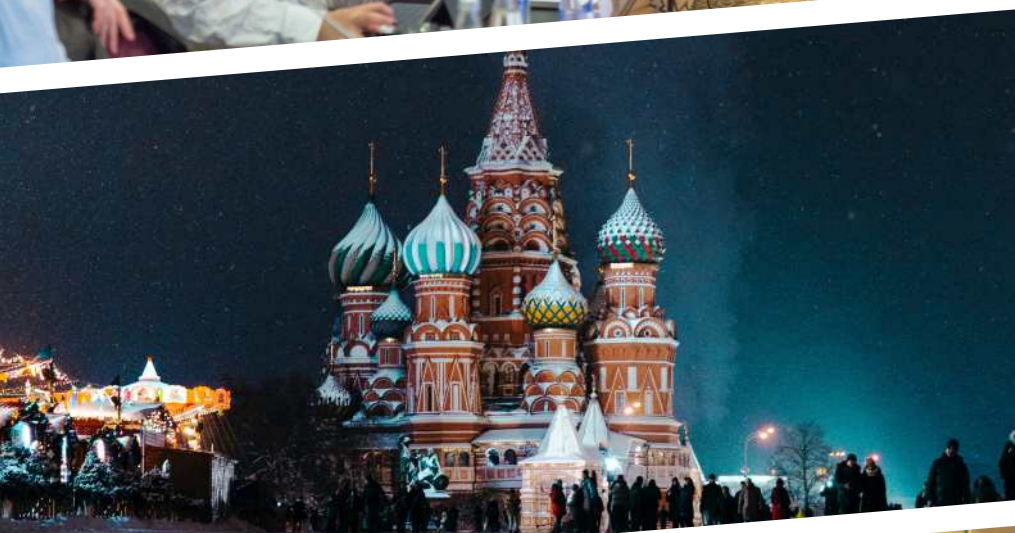


協力の提供

AVACIは、グローバルに行動することに加え、各地で著作権保護活動を展開する国際アライアンスを技術的、財政的に支援し、オーディオビジュアル作品の創作者とそのレパトリーに関する利益を世界的に代表し、オーディオビジュアル作品の創作者の著作権保護と報酬請求権を定める法律が各国で制定され、施行されるようにすることも、目的としています。

報酬を得る権利の承認を得るためにはほとんどの場合、法律の改正が必要となります。また、なるべく多くのオーディオビジュアル作品、著作者、監督者の代表を務めるにあたって事業管理団体は法的・経理的な手続きの手配や、その管理を行うことになり、より迅速かつ効率的な方法でそれを実現するためには技術的・法的なリソースや経済的なリソースの支援が必要となります。

AVACIは、新興の団体に対して技術的な支援だけではなく、経済的な支援だけでなく、経済的な支援そして何よりも「ノウハウ」や「コンピュータシステムとそのツール」を提供することで、これらの新しい団体がより早く、より強く発展していくことができると確信しています。



AVACIに結集する創作者たちは、以下の目的も目指しています。

世界中の脚本家や監督が、オーディオビジュアル作品の脚本家及び監督の著作権保護と報酬請求権の重要性について討論、対話し、コンセンサスによって一つのビジョンと主張にまとめ、確固としたメッセージとして世界に広めること。

映画やオーディオビジュアル作品全般で著者として対応する財産権や著作人格権の擁護、法的承認、および効果的な執行のために、脚本家およびオーディオビジュアル作品ダイレクター管理事業団体の設立を世界に奨励すること。

オーディオビジュアル作品の公開や二次利用に関する脚本家及び監督の報酬請求権を保護すること。これは、脚本家及びその相続者の譲渡不能かつ放棄不能な権利です。

AVACI加盟団体である管理団体の発展と統合を支援し、加盟団体間の連帯強化及び協力を促進する目的であらゆる種類の活動を行う。

オーディオビジュアル作品の脚本家及び監督の精神的、物質的、職業的利害に直接関係する問題に取り組み、検討すること。

AVACI加盟団体の発展に寄与するその他のあらゆる役割と行動を確実に遂行すること。



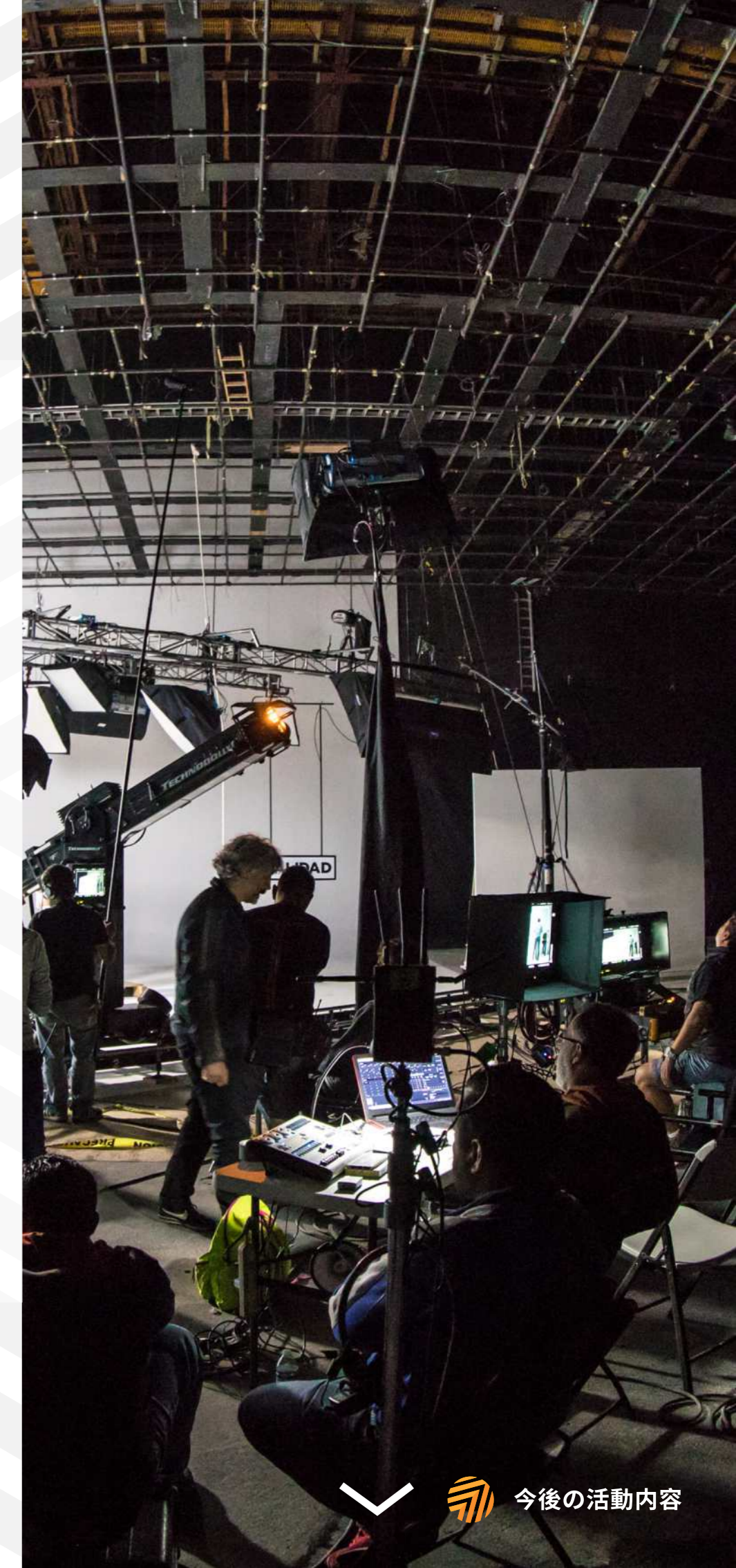
今後の活動内容

国際オーディオビジュアル創作者連合AVACIの主な活動内容の1つは、加盟団体に対する技術的支援であり、現在、世界の様々な地域の創作者協会や集中管理団体の設立に関する技術面及び法律面の相談に対応しています。

また、長い歴史を持つ集中管理団体 (CMO) の皆さまにも、この新しいイニシアティブにご参加頂き、創作者たちやスタッフとともに、国際オーディオビジュアル創作者連合AVACIという新たな集合体の構築に加わって頂くことを、心からお待ち申し上げます。

グローバルな認識

全ての管理団体の技術及び専門性の水準を引き上げることができるようになり、オーディオビジュアル創作者の統一された声とグローバル的に著作権擁護や公正報酬や地域向上が求められます。



オーディオビジュアル国際連合の設立

この連合会は結成の初期段階ではありますが、このプロジェクトに携わる多くの創作者や技術者は著作権や管理団体の設立に関しては数十年間の経験を生かして活動をお行い続けてきたベテラン達で、参加管理団体の弁護士は著作権に関する専門性が高く30年間以上の経験を持つ方たちです。

また、重要な点として強調したいのは、AVACIはオーディオビジュアル作品の創作者たち自身のプロジェクトであり、創作者同士が情報とリソースを提供しあうことを目的とする民間非営利組織だということです。AVACIは、最上級のプロフェッショナルスタッフとともに、その全ての目標の達成に取り組めます。

新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミックが発生し、世界的に困難化状況に陥っているにも関わらず、AVACIの結成に携わる作者メンバーによる活動などは中断されていません。

実際、独自のオーディオビジュアル作品者連合会の結成に取り組み、5つの大陸を巻き込み及び9つ公用語を備えることで歴史的なイニシアティブを立ち上げていると共に、FESAALによって開始されたラテンアメリカをはじめユーラシア、アジア及びアフリカ集中管理団体への支援などを活発に行ってきました。



アクションプラン

まもなく、第1回AVACI国際オーディオビジュアル創作者連合会合が開催され6つの言語での同時通訳が行われる予定です。5つの大陸を代表する脚本家や監督者と統合された役員メンバーの紹介やAVSYS Operative System 5.0 & Toolsのライブプレゼンテーションなども主催される予定です。

この機会に、各地域の事業管理団体への必要な支援を強調され5つの国際アライアンスによって生み出された次の時期の活動計画が提示されることも予定されています。

年間活動計画やウェビナーカレンダーが承認され、新型コロナウイルス感染症拡大によるパンデミックが納まると出席の形式で2022年の4月に行われる第2回AVACI国際オーディオビジュアル創作者連合会合の開催日も決定される予定です。

私たちの全ての活動とそれらの日付について詳細な情報の入手に当たって問い合わせください。





AVSYS

INTEGRATED
AUDIOVISUAL
WORKS SYSTEM

AVSYS OS 5.0&ツール

AVSYSとは

AVSYS (オーディオビジュアル作品の統合オペレーティングシステム) はオーディオビジュアル著作権事業管理団体の全ての業務を制御・実行するために設計されたシステムです。この高度なシステムは各事業管理団体の必要なレベルに合わせて、ウェブサイトの作成、現地登録のオーディオビジュアルの作品や著者のオンライン登録等新しい新興団体のための最も基本的なものから、全ての情報収集モジュールの集中管理や各事業管理団体への分配規則の適用、特定のモジュール設定、著作権の分配制度を生成することができる非常に高度なレベルも含まれています。

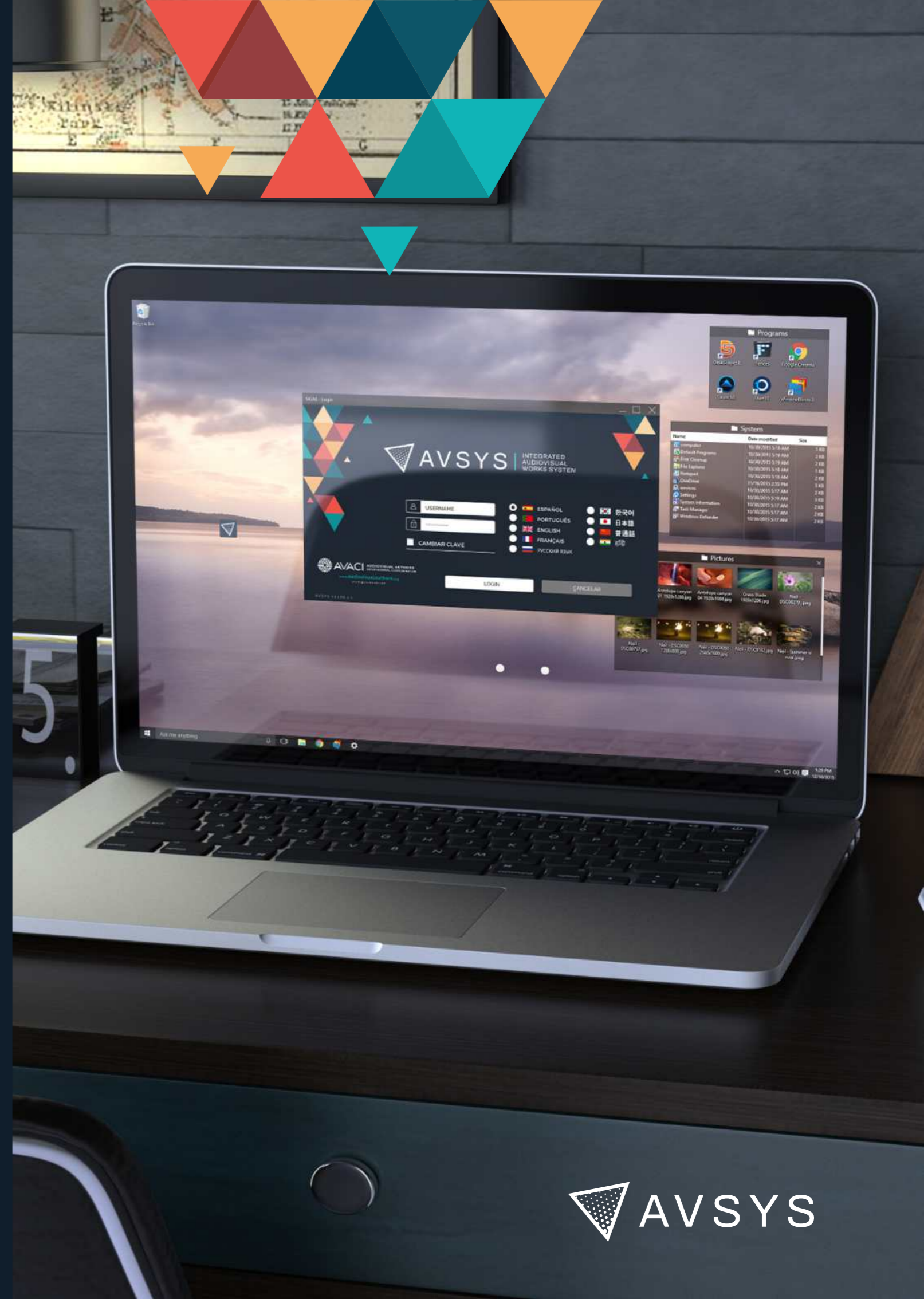


AVSYS OS 5.0&ツール

創作システムには、オーディオビジュアル作品著作者の識別管理のための特別なツールがあり、またどの事業管理団体に加入されているか、またその著作者と作品をリンクしたリストが表示できるツールも導入し、オーディオビジュアル著作者の権利の効果的な分配を迅速、明確かつ透明に達成するために必要な全てのデータが記載されています。

残念なことに現在存在する集団使用のツールはひどく二大遅れであり古いプログラミング言語を使用しているため、国際的な権利を分配する際に強い不整合や誤作動、一般的な不信感をもたらします。

AVSYSは新興団体でも使用できますし、豊富なレパトリーや長い歴史を持つ事業団体の既存のシステムにも組み込むことができます。

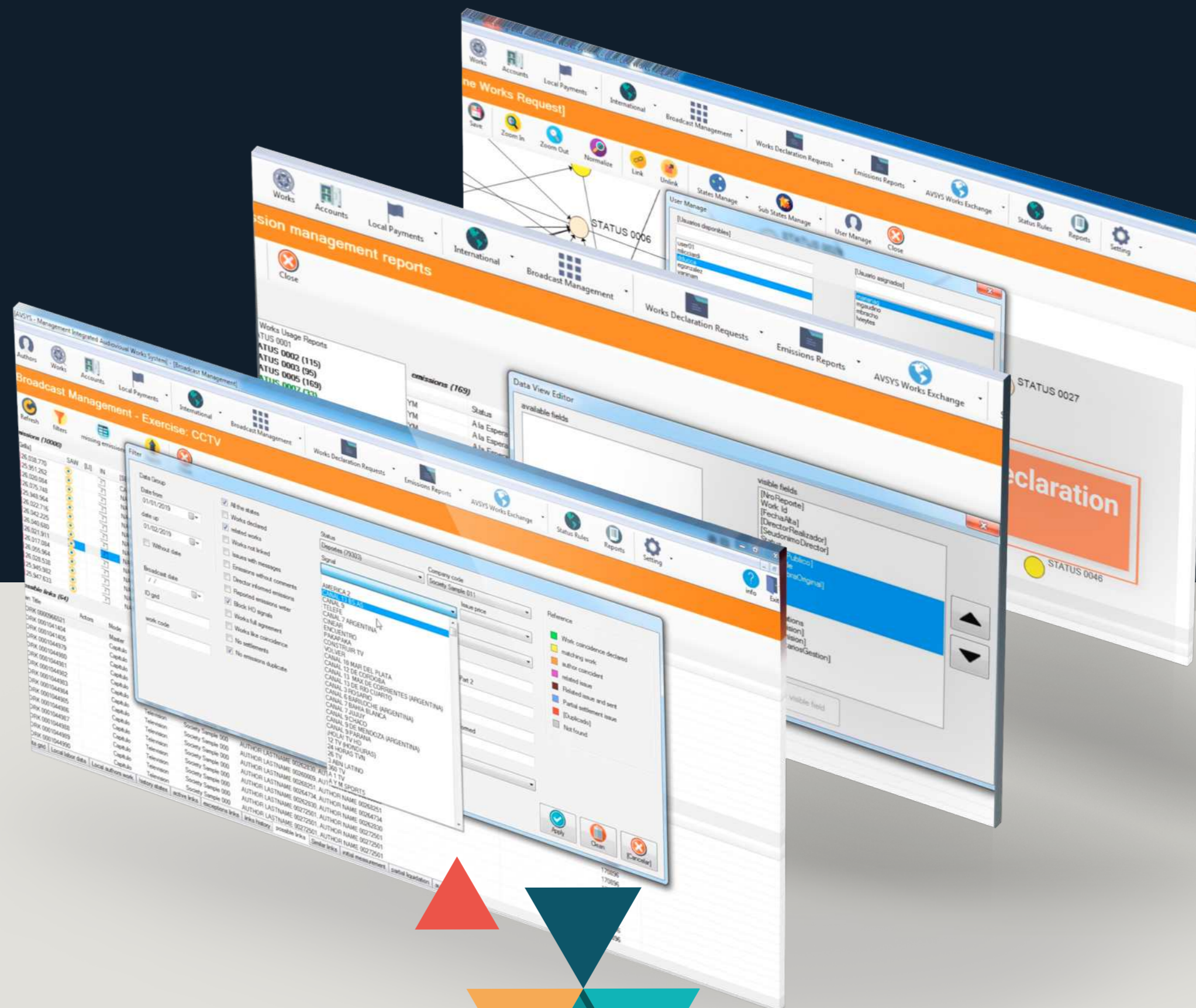


その目的

FESAALのイニシアティブであるAVSYSシステムの開発は世界中のオーディオビジュアル作品の統合、識別及び文章化を可能にし、改善すること。加盟国がオーディオビジュアル作品に関する情報や著者、脚本家及び監督に関する詳細情報交換等できるよう多用途で自動化されたシステムが開発されるよう適切なアクションなどを実行する。

メリット

AVSYSオペレーティングシステムは最先端の最新のテクノロジーを利用して設計されており、技術的及び経済的なリソースがない国でも、容易に操作やデータ交換ができるように考えられている。



統合及びツール

AVACI DBはオーディオビジュアル作品の著者、監督、脚本家、プロデューサーの情報を集めた国際的なデータベースで、作品の詳細、著作権の割合、国際代表事業団体などの情報も含まれています。その目的は、集中管理事業団体間でのレポーターの交換や、若しくは第三者との交換を簡素化し、透明化することです。AVACI Dbに収録されている情報は、加盟団体によって提供・更新されており、資料としても扱えると共に、報酬分配の業務にも利用することができます。

AVACI DBは、UAC (Unificated Audiovisual Code) といった独自の識別コードを使用しています。このコードは、著者と作品に使用され、他の既存の国際コードとリンクできるという利点があります。これにより、集中管理事業団はその利用可能性と好みに応じて、必要なコードでレポーターを運用し、交換することができる柔軟性を備えています。





国際オーディオビジュアル創作者

www.audiovisualauthors.org

info@audiovisualauthors.org